

戦後 80 年 曾於市の戦争遺跡から学ぶ歴史講演会 開催要項

- 1 趣 旨 戦後 80 年の節目の年に、曾於市内外に現存する戦争遺跡や戦争に関する資料・証言を通して戦争の悲惨さ・平和の尊さ・命の大切さについて改めて学び考える。
当講演会では、近現代考古学・公共考古学の研究に取り組んでいる安藤広道氏をお迎えし、これまでアジア・太平洋戦争期の戦争遺跡を通して得られた知見や、戦争を体験した人々の証言等を踏まえたうえで、戦争遺跡の記憶と歴史について講演していただき、戦争を語り継いでいくことの重要性を改めて認識していただく機会とする。
- 2 主 催 曾於市教育委員会
- 3 日 時 令和 7 年 8 月 2 日（土）
開場 12 時 45 分 開会 13 時 15 分 閉会 15 時 20 分
（開会挨拶後、講演 13:20～14:50。質問 14:55～15:15。閉会挨拶し終了）
- 4 会 場 大隅中央公民館 多目的ホール 1・2
曾於市大隅町中之内 9135
- 5 講演内容 演題：戦争遺跡としての岩川航空基地跡ーその保存と活用の今後を考えるー
講師：安藤広道（慶應義塾大学 文学部 民族考古学専攻 教授）
※講演終了後、質問・対話する時間を設ける。（講演 90 分程度、質問対話時間を 20 分程度）
- 6 対象者 市内外の聴講希望者
- 7 参加費 無料（定員 100 名） ※要事前申し込み
- 8 申込方法
参加希望者は電話かメール、FAX で下記の事項を連絡（記入）して申し込み。
メールでの申し込み場合は、タイトルに「戦争遺跡講演会申し込み」と記入していただく。
①氏名 ②市町村名 ③電話番号

【申込先】曾於市教育委員会 生涯学習課 文化財係
電話番号：0986-76-8873
FAX 番号：0986-36-7500
メールアドレス：o-syakyou@city.soo.lg.jp

【申込受付期間】 令和 7 年 7 月 25 日（金）まで
※但し先着順で、定員（100 名）になり次第締め切る。
なお、メールや FAX の場合、申し込んだが当係に届いていないという事例が過去に発生しているので、当係からの返信を以て申し込み確定とする。
- 9 その他
戦争関係資料（パネル）を展示する予定。桂竹丸講演落語会でも活用する。
講演会後に現地に行く方がいらっしゃるかもしれないので、埋文センターの開放も検討。